

5834 ママチャリ鹿児島～京都：広々とした海域に 237

.....

小さな島々との間を抜けると、  
また、広々とした海域との出会い。  
詳細に見ると、光景が次々と変わるように、私には見える。  
単調なようで、変化がある。  
船のスピードも、少し早くなったように感じる。  
航跡をパチリ。



遠ざかる島々も、愛おしい



## ～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

やがて、フェリーとの出会い。同じコースなのだろうか。

寄港地は、違うかもしれない。想像も楽しい。

一人遊びの時間帯。船は、どこから来て、どこに行くのだろう、大きなお世話だが・・・



それぞれ、借景、背景が違う。私には、これも一興。

これらの**素材**が、無駄になるとか、ゴミになるとか、そんなことは考えず、感性が反応したら、画像記録。記録素材は、私には宝物。

この時は、フィルムではない、デジタル。集中力が、半減するという危険性もある。

何よりも心配なのは、旅の風化が、もったいない。これ<sup>くら</sup>久楽流。

1枚の画像から、前後左右、奥行き、心境、等々まで思い出せるから有難い。